

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2024

2024.6.15_{sat} - 23_{sun}

REPORT

報告書



ASAHIKAWA DESIGN WEEK



2024年6月15日から23日まで「あさひかわデザインウィーク2024」を開催しました。ご参加いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。また、様々な形でご支援をいただきましたサポーター、関係者の皆様にも感謝申し上げます。

2015年に旭川家具の産地展として始まったデザインの祭典「あさひかわデザインウィーク」は、回を重ねるごとにその輪を広げ、市民参加型のイベントとして発展してきました。

今回は、「Meet up Furniture Asahikawa」「まちなかキャンパス」などのイベントに加え、より多くの皆様楽しんでいただくことを目的に、食をテーマにしたイベント「あさいち」を北彩都ガーデンで行いました。

2024年10月には、ユネスコ創造都市ネットワークのデザイン分野の国際会議を旭川で開催。世界のデザイン都市から出席していただいた48名の皆様に、デザイン創造都市旭川をアピールする絶好の機会になりました。あさひかわデザインウィーク2025への参加も期待できます。あさひかわ地域がデザインの力を活かし、持続可能で幸せな未来をつくる拠点に進化する中、「あさひかわデザインウィーク」はその実現に欠かせないイベントへと成長し続けています。

豊かな地域資源と美しい自然を背景に、あさひかわ地域ならではの魅力が輝くデザインの祭典。次回開催の「あさひかわデザインウィーク2025」もきっと、新たな発見と感動をもたらすイベントになることでしょう。ここでしか体験できないデザインの力と、地域が織り成す特別な空間をぜひお楽しみください。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

あさひかわデザインウィーク組織委員会
会長 渡辺 直行



OUR PURPOSE

ADWの存在意義

デザインとの共鳴共存による幸せを共創し、
世界へ届ける。

OUR MISSION

ADWの使命

自然・街・ひとに善い行いを紡ぎ、
織り成し、魅力とする。

OUR VISION

私たちの目標

日常に、ならではの新鮮さを見つけ、
楽しみ、未来へ発信する。

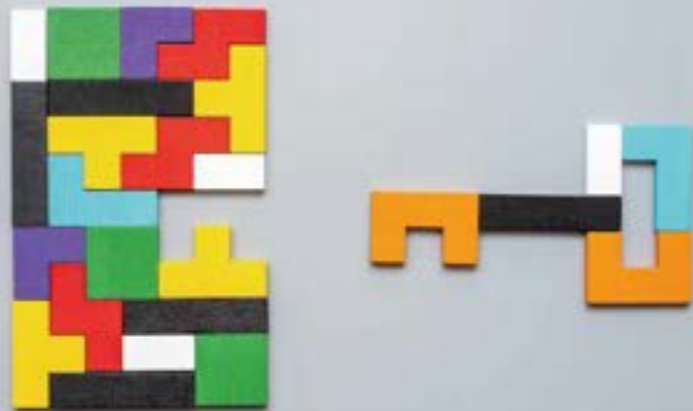
ひとりひとりの中に幸せと喜びの種を生む。

OUR VALUE

私たちの想い

「なんかいい」から、「だからいい」へ。

デザインを身近に、毎日の生活に「幸せ」を見つけ、
感じ、考え、使い、楽しみ、語り伝える。



テーマ

Life with.

あさひかわデザインウィークは、

家具・クラフトをはじめとする地場産業や建築、
機械金属、食、観光などに関わるさまざまな団体、

近隣自治体、教育・研究機関が参加する、

デザインに焦点を当てたイベントです。

旭川市を中心に、東川町、東神楽など近隣町で

展示やワークショップ、セミナーなどが行われ、

地域の魅力やデザインの力を体感することができます。

2024年は「Life with.」をテーマに、

より多くのモノ・コトとのコラボレーションを試みます。



あさひかわの
おいしい
あさいちばんの



◀あさいちにて、「みんなの朝ごはん選手権2024」の発表・展示を行いました。本選手権では、事前にご飯派、パン派、そしてユニークなスタイルの朝ごはんをInstagramにて幅広く募集し、多くの素敵なエントリーが集まりました。

あさいち2024

気持ちの良い季節と自然の中で楽しむ、作り手のこだわりが詰まった新鮮でおいしい朝ごはん。そんな「朝のあさひかわ」を体験できるマルシェ「あさいち」を開催しました。あさひかわ北彩都ガーデン初の「食」をテーマとしたイベントで、豊かな自然の中で、朝の気持ち良い時間と旭川の食を堪能できました。2日間にわたり、約40店舗が出店しました。



食卓のカタチ展

「食卓のある暮らし」をテーマに、各家具メーカーがそれぞれの特徴を活かした様々なデザインの「食卓」をデコレーション展示。あさひかわのファニチャーデザインが創り出す豊かな暮らし方を提案しました。また、その場で購入可能なカトラリーや器とのコラボ展示もあり、来場者には展示された家具に座ったり、触れたりといった体験を通じて、理想の食卓のイメージを膨らませてもらうことができました。

お米が食卓に並ぶまで

食卓にご飯が並ぶまでに、たくさんの人たちが関わり、「美味しいご飯を食べてもらおう!」という思いをバトンのように繋いでいます。どのような人たちが、どのように関わっているのか、「田んぼの大きさ」や「お米の単位」など、お米に関する様々な情報を展示・紹介しました。また、フォトスポットではご家族やお友達と一緒に撮影して楽しんでいただきました。

旭川デザインセンターをメイン会場に、旭川市・東川町・東神楽町・当麻町のメーカーや工房、ショップが連携してイベントを開催。新作発表や製品展示、ものづくりの現場を見学できるオープンファクトリー、各社のショールーム公開が行われました。IFDAとの併催年でもあり、IFDA 2024入賞作品展や初の表彰式も実施され、カクテルアワーや第3回旭川木工技能競技大会も大盛況でした。

Meet up Furniture
Asahikawa /2024
6.19 Wed - 23 Sun



今年で12回目を迎えたIFDA 2024では、初めて入選候補者による作品プレゼンテーションと本審査が行われました。旭川デザインセンターのメイン会場では「IFDA2024入賞入選作品展」が開催。表彰式当日に受賞者が発表され、緊張感と感動が漂う瞬間となりました。また、国内外から招かれた5名の審査委員によるトークイベントも行われ、多くの来場者が参加し、盛況に終わりました。

IFDA
INTERNATIONAL FURNITURE DESIGN COMPETITION
ASAHIKAWA 2024



Meet up Furniture Asahikawa 2024



国際家具デザインコンペティション 旭川2024



まちなか キャンパス 2024

市内の高校生・高専生・大学生が中心となって、子どもたちとふれあいが、SDGsやデザインの考えを伝えるイベントとして開催され、32団体による55の展示・発表・体験が行われました。当日は、約69,000人が来場し、小・中学生やその保護者などで買物公園がにぎわいました。2024も、買物公園の各店舗から応援をいただいたほか、鷹栖町の企業にもご出展いただくなど、まちなかキャンパスの輪はさらに広がっています。



[参加団体・学校一覧] 旭川ガス株式会社、旭川工業高等専門学校 システム制御情報工学科 / 物質化学工学科 / 機械システム工学科 / 電気情報工学科 / ロボット・ラボラトリ、旭川工業高等学校 土木科 / 建築科 / 電子機械科 / 情報技術科 / 電気科、旭川市を緑にする会、旭川市立大学 江口ゼミナール / 勝又ゼミナール、旭川実業高等学校 工業科、旭川情報産業事業協同組合、旭川青年会議所、旭川藤里高等学校、旭川に起業家精神を広めようの会、旭川バラスポーツ協議会、旭川明成高等学校、旭川龍谷高等学校 郷土部、旭川医科大学 AYA ship in AMU、旭川ユネスコ協会、NHK 旭川放送局、一般社団法人旭川青年会議所、株式会社キョクサン、株式会社ニッポン、株式会社日本政策金融公庫旭川支店、株式会社ベルシステム24 頭痛一るチーム、ガールスカウト北海道第24団、JICA北海道、北海道旭川永嶺高等学校、北海道旭川北高等学校、北海道旭川工業高等学校、北海道旭川農業高等学校 食品科学科 / 農薬科学科 / 森林科学科、北海道旭川西高等学校 普通科・理数科、北海道旭川志峯高等学校、北海道科学大学 保健医療学部、北海道立北の森づくり専門学院、北海道立総合研究機構林産試験場、北登窯、農林水産省北海道農政事務所旭川地域拠点



ADW基調講演 福岡伸一氏

ADW基調講演には、生物学者でベストセラー著者の福岡伸一氏をお招きし、自然の不思議さが創造力の源となる生命の本質についてお話いただきました。



デザイン × クリエイティブセミナー 「WOOD DESIGNから社会造形へ」

本セミナーでは、「WOOD DESIGNから社会造形へ」というテーマのもと、武蔵野美術大学の若杉浩一氏と日本総合研究所創発戦略センター（日本総研）の井上岳一氏にご登壇いただきました。両氏は自律協生スタジオで、経済や産業の枠を超えて社会一般の価値創造に転用するデザイン手法を探求。本セミナーでは、市民と共に進化する開かれた産地のデザイン方法について議論し、デザイン創造都市旭川にも一石を投じるセミナーとなりました。



旭川・まちとみらいとデザインと ～藤本壮介とミケーレ・デ・ルツキが語る森と建築～

IFDA 審査委員長の藤本壮介氏とイタリアの著名デザイナー、ミケーレ・デ・ルツキ氏が「森と建築」をテーマに未来の都市環境とデザインについて語りました。また、今年4月にミラノサローネで2人が手掛けたインスタレーションにも触れ、自然との調和を意識した空間デザインが披露されました。藤本氏は現地参加、デ・ルツキ氏はオンラインでの参加となり、多くの参加者が新たな視点を得た講演となりました。



WOODS & DESIGN Asahikawa 2024 日本の森のISSUE-IDEA-DESIGN

旭川や全国の林業や木材産業、家具産業の課題にデザインやものづくりの視点から向き合い、アイデアを交わし実装へと繋げるフィールドワークとトークセッションが開催されました。日本のデザイン、林業、行政、家具産業など各分野の第一線で活躍するゲストをお招きし、これからの日本の森をデザインする活発なトークが繰り広げられました。[フィールドワーク]とみはら自然の森、斉藤工業所、銘木市、北森カレッジ [林産試験場・トークセッション]旭川デザインセンター





第2回あさひかわ デザイン会議

明日のデザインを語る「あさひかわデザイン会議」は、昨年のADWから始まり今年で2回目。今年のテーマは「あさひかわの観光を、旭川駅起点で考える。」と題し、①観光産業、②スノーリゾート、③アート・文化の3つの異なるグループを、道外企業の開発・デザイン部門の担当者などの10名、旭川市内などから多彩なジャンルの関係者などの10名で構成。チェアマンに富山県総合デザインセンター所長の桐山登士樹氏を迎え、それぞれの立場から、あさひかわの可能性を語ってもらいました。



ADW ものづくりツアー

今回の「ADWものづくりツアー」では、7種類の日帰りツアーを準備いたしました。ツアー当日は、家具木工、農業、酒蔵、食品加工、機械金属加工の現場や技能訓練の現場などを見学。参加された皆様には、製品の製造過程や農作業の実際、食品の加工プロセスについて学び、地域産業や文化に対する理解を深めていただきました。

【ツアープラン一覧】

- Aコース/午前半日ツアー「家具・クラフト基本の『木』」
- Bコース/午後半日ツアー「あさひかわ日本酒の造り手と酒米の作り手」
- Cコース/1日ツアー「旭川のものづくりの匠～機械・鉄工・印刷・紙器～」
- Dコース/1日ツアー「ものづくりとひとづくりの匠」
- Eコース/1日ツアー「家具のまちフルコース」
- Fコース/1日ツアー「北海道の自然と生み出すものづくり」
- Gコース/1日ツアー「旭川食材加工探訪ツアー～食卓までのストーリー～」

ADW交流会 -goen-2024

あさひかわ北彩都ガーデンにてADW参加者による交流会が開催されました。開放的な雰囲気の中で北海道産の食材を活かした料理やお酒とともに、参加者同士での交流をお楽しみいただきました。



ASAHIKAWA DESIGN KIDS 『感じるココロ』と『自分表現』

旭川駅前広場において、開放的な空間を活かしたダイナミックアートイベントを開催。本イベントでは、絵の具や筆だけでなく、全身を使って自由に表現するアート体験を提供しました。子どもから大人まで楽しめる内容となり、多くの参加者にアートの魅力を体感していただきました。



ASAHIKAWA SPORT COLLECTION 2024

「てくてくティラノin買物公園」では、約40体のティラノが集結し、買物公園を闊歩!「スポコレ体験ブース」では、誰でもスポーツ体験や健康チェックができるブースが盛況!「スケボー×ダンスフェス」では、体験会を行ったほか、スケボーデモンストレーションやダンスショーケースの披露で会場が熱狂!



まちなか賑わい STREET

学生を中心に構成される「旭川しんきんユースチーム」が、地域の活性化のため、そして事業を始めたい人、新商品のテスト販売を行いたいなどのチャレンジを応援するため、「チャレンジショップ」を展開しました。



まちなか ものづくり2024

小・中学生を対象に技能士・職人の技をものづくりで体験するイベントを開催。ものづくり産業への興味と、将来の仕事について理解を深めるとともに、技能尊重気運の醸成と社会的気運の高揚を図ることができました。

まちなか アクティビティ in ADW

あさひかわ北彩都ガーデンにて、鏡池でのカナディアンカヌーやSUP、池沿いの乗馬体験や旭川駅南口すぐの大きなハルニレの木を使ったツリーイング体験を開催。北海道産のローズマリーを使用したワークショップや大雪山カムイミンタラジオパーク構想推進協議会と連携した缶バッジづくり体験も実施しました。





Masterwal pop-up shop 2024 – Blueprint Salon Asahikawa –

岡山県の家具メーカーAKASEが展開するマスターウォールのpop-up shop“Blueprint Salon”を開催。家具デザイナー近藤俊介（シロロデザインスタジオ）が主宰するF.Labでは、同氏デザインのBlueprintシリーズを中心とした家具の展示と新作を披露。また別会場のPalemta cafe&diningでは、同社のYUシリーズを中心に旭川ではなかなか見ることができない他産地の家具に実際に触れて体感できるKAGU-CAFEも開催いたしました。



川からのまちづくり展 「北彩都あさひかわ」の30年

「北彩都あさひかわ」プロジェクトが2014年にインフラ整備を終えて10年の節目を迎えるにあたり、事業がたどったプロセスを改めて振り返り、総合的視点に立った市民参加型まちづくりの手法を再評価いたしました。



旭川銀座商店街 お散歩ツアー & Self-Design Lab.

お散歩ツアーも「Life with.」をテーマに「くらしをデザインしてくれるもの」があるお店を紹介しました。ワークショップの「Self-Design Lab.」では、自己デザインにつながるワークショップを集めて「わたしと暮らし」をデザインしようとしてみました。



ガーデンフェスタ サマーフェア

花の全盛期に多くの市民にガーデンを楽しんでもらうイベントとして毎年開催。来場者も過去最高で、ガーデンの植物やロケーションを活用した体験プログラムも実施し、都市緑化の普及啓発や市民活動の醸成に大きく貢献する有意義なイベントになりました。



ギャラリー箒木 好事荒物展

ギャラリー箒木では、行事「好事荒物展」を恒例開催。招待作家“kuhnau.”による作品展示販売会、アトリエ西瓜糖さんによる喫茶室を実施。デザイン事務所kochia(コキア)は、“いみ・こと・もの”を創るデザインメーカーです。地域や環境に由来する知恵や工夫を大切に、物事の意味や関係性を共に創る素敵な社会を創造します。



旅するCreFes (クリフェス)

「ともだちになる？」なんだか楽しそうな東川町へ各地のモノづくりクリエイターが旅してきました。作家の制作実演、ワークショップをミックスした作品物販イベントを実施しました。出会いを促進するため、道内の人気のフード店も参加。21日(金)夕刻には小学生向けの限定ワークショップも開催しました。



メタルワーク 体験

メタルワーク体験と施設見学を組み合わせたイベントを初めて開催しました。開催日を平日に設定したため、参加者は少なかったのですが、大型機械の稼働状況を見学してもらったり、フォト&タブレット立ての製作では、プレスブレーキ操作、ネジ留め及び研磨作業の金属加工を行ったりして、参加者の方に楽しんでいただくことができました。



丹野製作所・tek 「木の動物園展」

木製の動物をモチーフとした作品展。



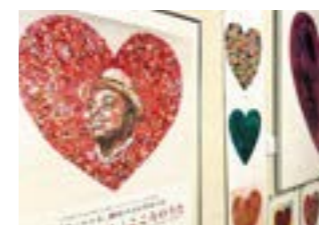
旭川木のモノ組合の 職人が削る 木のスプーン

旭川木のモノ組合が発足して50年。家具と木工の街・旭川で、木製のクラフト製品を生み出してきた個性豊かなメンバーが、palemtaオリジナル商品『ki-ita 自分で削る木のスプーン』を削って魅せるADW 2024 特別企画展が開催されました。



ASAHIKAWA HEART STREET

マスキングテープでのハート作品や光る立体ハートなど、ハートというデザインから記号化していったものを探る個展を開きました。また、マスキングテープのワークショップで旭川赤十字病院へ寄贈するホスピタルアートの作成や、キットパスのお絵描きコーナー設置のほか、来場者との交流会を開催し、子どもから大人まで多くの方に楽しんでいただきました。





令和6年度 動物墨画パフォーマンス Produced by 旭山動物園

上川管内9校の高等学校書道部の皆さんに、旭山動物園で飼育している動物を主とした書道パフォーマンスを披露いただきました。強い風に用紙がおられる場面もありましたが、パフォーマンスを通して、大きな用紙に旭山の動物が息吹いた作品は、どれも迫力があり、多くの観覧者を魅了しました。また、インバウンドの方にもご観覧いただき、日本古来の伝統文化「書道」と、動物が融合するこれまでにないパフォーマンスに触れていただく機会にもなりました。



Life with Art at Koryuji.

今年のテーマ「Life with.」を受け、暮らし・人生に寄り添うお寺での現代彫刻展を開催。京都では寺社仏閣の文化財修復に携わり、イタリアでは受賞歴や個展歴を持つYUJI SUGIMOTOの作品を紹介しました。その土地の素材と伝統的な左官技術を融合しつつ現代的デザインで作られた作品は、来場者に新たな文化の風を感じさせ、築108年の木造興隆寺や庭園との調和を楽しませていました。



アートのなかの朝・昼・夜 —時間と光のうつろい—

北海道立旭川美術館が所蔵する絵画、彫刻、工芸などのなかから、時間や光のうつろいを感じられる作品36点を展示しました。朝から昼、そして夜へと移りゆく構成とともに、多彩な現代造形をお楽しみいただきました。



ATCBB BEAUTY DESIGN DAY 2024

小学5年生から高校生を対象に実際にプロが使用する道具を使い、ヘアカット・パーマ・フェードカット・ネイルなどのデザインに関する実践的体験を実施。



夢みるアート イメージーションとファンタジー

鑑賞者にゆたかな想像力を喚起させる、幻想的な作品21点を展示しました。彫刻、工芸、版画、日本画、油彩画などの多彩なジャンルの作品を通して、めくるめく夢のようなアートの世界をお楽しみいただきました。

飲食店参加店一覧

- 旭川グルメブース in ADW
- 旭川駅売店
- 居酒屋まるにせきぐち
- マチバル
- 緑橋カウンター

- もめんどき
- パール ア シャンパーニュ エペルネ
- 炉端 町家
- 新和食 町家
- ビストロ わいん家

- サンロクのらくらセンター
- ビストロ ポ・プーレ / Crossing Night
- 地下の隠れ家アメリカン ラウンジVBAR

- おいしい美術館eight- 絵描きが彩る 街の隠れ家イタリアン
- 焼鳥専門ぎんねこ
- オステリア キャニオンベース
- 二條亭 旭川空港店

- あさひ屋 旭川空港店
- かぶら木 旭川空港店
- 梅光軒 旭川空港店
- 鉄板焼 旭人 旭川空港店
- 旭川ラーメンさいじょう

- 旭川らーめん いってつ庵
- 羅亜〜麺 加藤屋
- 福吉カフェ旭橋本店
- 旭山コナール ハナサクカフェ

新聞広告

北海道新聞の本誌、道新ななかまどにて
主要イベントを中心に広告を掲載。



北海道新聞 旭川・北見版 全30段
6月15日(土)掲載



公式ガイド

イベントの魅力や最新情報を網羅した「公式ガイド」。
来場者がスムーズにイベントを楽しめるよう、
イベント情報を分かりやすく掲載しています。

ガイドブック(A4サイズ、8P)

北海道新聞 旭川・北見版

発行部数 **158,350部**

配布エリア

旭川市、愛別町、芦別市、幌加内町、占冠村、鷹栖町、秩父別町、
剣淵町、下川町、士別市、砂川市、滝川市、当麻町、苫前町、中川町、
奈井江町、名寄市、沼田町、美瑛町、美深町、比布町、深川市、
増毛町、南富良野町、妹背牛町、紋別市、和寒町、羽幌町、東川町、
東神楽町、富良野市、北竜町、上川町、上富良野町
網走市、置戸町、大空町、北見市、興部町、訓子府町、斜里町、
佐呂間町、清里町、小清水町、滝上町、津別町、遠軽町、西興部村、
湧別町、美幌町、紋別市、雄武町



北海道新聞 旭川・北見版 半5段モノクロ(6月5日(水)、18日(火)掲載)



北海道新聞
ななかまど 全6段
6月14日(金)掲載



飲食店・スケジュールリーフレット(A3サイズ、二つ折り)



北海道新聞 ななかまど

毎週金曜発行

発行部数 **約170,000部**

配布エリア

旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、上川町、東川町、
美瑛町の北海道新聞本紙朝刊購読者に配布。
※旭川市内、東神楽町の一部は未購読世帯にも配布します。

サイン関連




スポンサーサイン



JR旭川駅前サイン



平和通買物公園フラッグ

  Gibraltar ジブラルタ生命	ASAHIKAWA DESIGN CENTER	旭川  シゴトガイド HAJ
 旭川商工会議所 Asahikawa Chamber Of Commerce & Industry	 旭川しんきん	 ANNEX DIGITAL JAPAN
 CondeHouse	 小林通商株式会社 KOBAYASHI TSUSYOU CO.,LTD.	 昭和木材株式会社 Showa Lumber Co.,LTD.
 てっぱん TEPPAN	 鉄板焼 旭人 Teppan Asato	 社会医療法人 森山病院 元生会 MORIYAMA HOSPITAL
Lab.751 ASIA	 写真文化首都「写真の町」東川町	 北海道 東神楽町 Hokkaido Higashikagura town

株式会社アイ・ディー・エフ	株式会社アイラPCカレッジ旭川校	旭川機械金属工業振興会	旭川工業団地協同組合
朝日生命保険相互会社旭川支社	医療法人 仁友会 北彩都病院	株式会社作田畜産	株式会社柴滝建築設計事務所
株式会社シマ・クリエイティブハウス	ソメスサドル株式会社	株式会社垂屋総本店	デザイントーク有限公司
有限会社デザインピークス	株式会社日興ジオテック	医療法人社団 はやし内科胃腸科小児科医院	北海道ロア工房株式会社
マナトレーディング株式会社	山田木材工業株式会社		

Bar Epernay、KDDIまとめてオフィス東日本株式会社、株式会社K・Tエレクトロシステム、Kvadrat Japan株式会社、株式会社WOW、有限会社藍工房、アイト産業株式会社、株式会社アイビック ダスキン大町支店、旭川ガス株式会社、旭川機械工業株式会社、社会福祉法人 旭川たいせつ福祉会、旭川電気軌道株式会社、旭川発明協会、協同組合旭川木工センター、アサヒ管財株式会社、株式会社石狩ガラスセンター、株式会社イノアックコーポレーション、有限会社イマージュ、イメージナビ株式会社、有限会社遠藤鋸工業所、有限会社岡田商会、上川食肉事業協同組合、株式会社川善商店、カワモト白衣株式会社、株式会社北日本広告社、北翔商事、株式会社コジマ、株式会社コズモ、株式会社小滝畜産、小嶋交通株式会社、媚山鉄工株式会社、株式会社札幌北洋リース旭川支店、サントリービバレッジソリューション株式会社 北海道支社 旭川支店、三葉製菓株式会社、株式会社シーズン、株式会社商工組合中央金庫旭川支店、株式会社須田製版旭川支社、株式会社ダイイチプランニング、株式会社高畑、有限会社テッド、株式会社デンザイ、東京センチュリー株式会社、株式会社東光ガラス建材、東邦木材株式会社第一工場、株式会社東洋クオリティワン、社会保険労務士中野則武事務所、中村元弥法律事務所、西野目産業株式会社、西山坂田電気株式会社、株式会社日専連旭川、株式会社日本政策金融公庫旭川支店、日本生命保険相互会社旭川支社、株式会社ノーザンフォレスト、花本建設株式会社、医療法人 一誠会 はらだ内科内視鏡健診クリニック、株式会社富貴堂コーザック、有限会社福多商会、株式会社フジエテキスタイル、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、有限会社富士マテリアル、株式会社フタバ、北新有限会社、株式会社北洋銀行旭川中央支店、株式会社北陸銀行、株式会社北海道銀行旭川支店、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社北海道新聞旭川支社、株式会社北海道日新、北海道旅客鉄道株式会社旭川支社、株式会社前田理工、松尾タイヤ商会株式会社、マルワン商事株式会社、三井住友海上エージェンシー・サービス株式会社、ミドリオートレザー株式会社、株式会社メルセン、株式会社森博、山内ビニール加工株式会社、ユーザーサイド株式会社

あさひかわデザインウィーク組織委員会

学校法人 浅井学園 旭川調理師専門学校、一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川家具工業協同組合、旭川菓子商工業組合、一般社団法人 旭川観光コンベンション協会、旭川機械金属工業振興会、旭川クリエイターズクラブ、一般社団法人 旭川建設業協会、一般社団法人 旭川建築協会、旭川工業高等専門学校、旭川工業団地協同組合、旭川小売酒販組合、一般財団法人 旭川産業創造プラザ、旭川シティホテル懇話会、あさひかわ商工会、旭川商工会議所、旭川情報産業事業協同組合、旭川食品加工協議会、旭川市立大学、旭川信用金庫、一般社団法人 旭川青年会議所、あさひかわ創造都市推進協議会、旭川デザイン協議会、旭川発明協会、一般社団法人 旭川物産協会、旭川コネスコ協会、学校法人 旭星学園 旭川理容美容専門学校、一般社団法人 大雪カムイミントラ DMO、北海道イノベティブデザイン経営研究協議会、一般社団法人 北海道建築士事務所協会 旭川支部、一般社団法人 北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部、一般社団法人 旭川商工会議所女性会、一般社団法人 北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部女性経営者部野花の会、一般社団法人 北海道デザイン協議会、一般社団法人 北海道デザインラボ、旭川市、愛別町、上川町、鷹栖町、当麻町、美瑛町、東神楽町、東川町、比布町

後援

あさひかわ商工会、一般社団法人 旭川物産協会、一般社団法人 ウェルビーイング・コンソーシアム、一般社団法人北海道建築士会旭川支部、株式会社 商工組合中央金庫旭川支店、経済産業省北海道経済産業局、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会、公益社団法人 日本建築家協会北海道支部 旭川地区会、公益財団法人日本デザイン振興会、北海道上川総合振興局、北海道教育大学旭川校、文部科学省、ユネスコ国内委員会

NEXT

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2025

2025年6月21日(土)～29日(日)

あさいち 2025	6月21日(土)～22日(日)
Meet up Furniture Asahikawa 2025	6月25日(水)～29日(日)
まちなかキャンパス	6月21日(土)～22日(日)
ADW交流会 -goen-2025	6月25日(水)